取扱説明書 MT車用クラッチアダプター（品番：THA-MA1/MA2）

本製品は3-driveシリーズ（クルスロ）のMT車用クラッチアダプターです。

⚠ 警告 右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。	●本製品は他社品には使用しないでください。万一使用された場合のトラブルに弊社は一切責任を負いません。

⚠ 注意 右記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。	●装着には一部専門知識が必要です。不安な方は販売店などにご相談ください。 ●他の製品への流用や改造された場合のトラブルに弊社では一切責任を負いません。 ●市販のエレクトロタップは使用しないでください。

内容物をご確認ください

クラッチアダプター

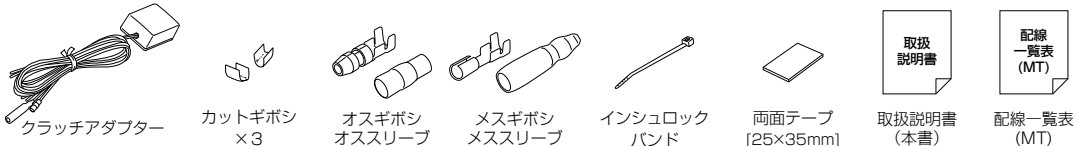
カットギボシ ×3

オスギボシ オススリーブ

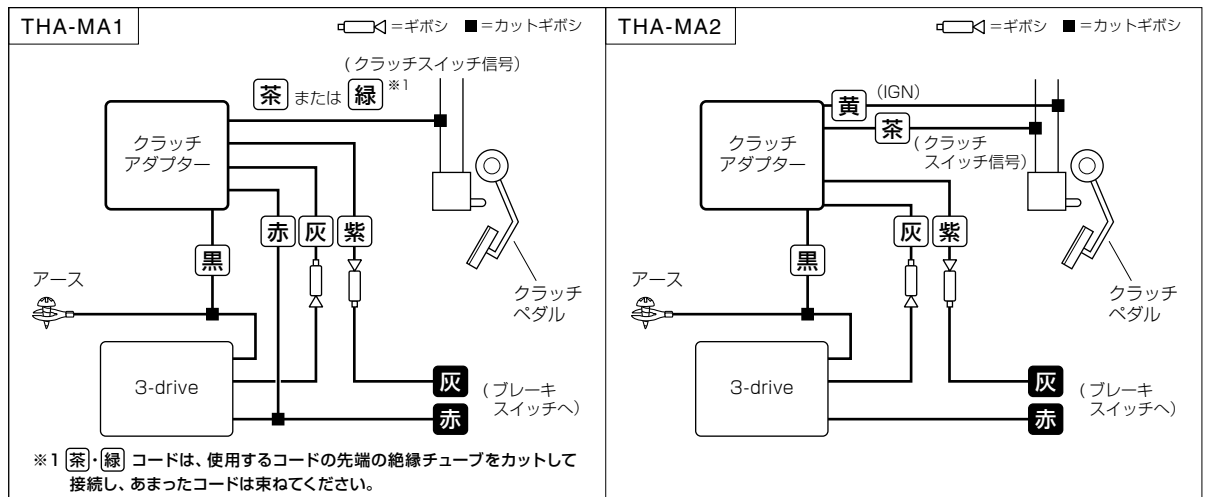
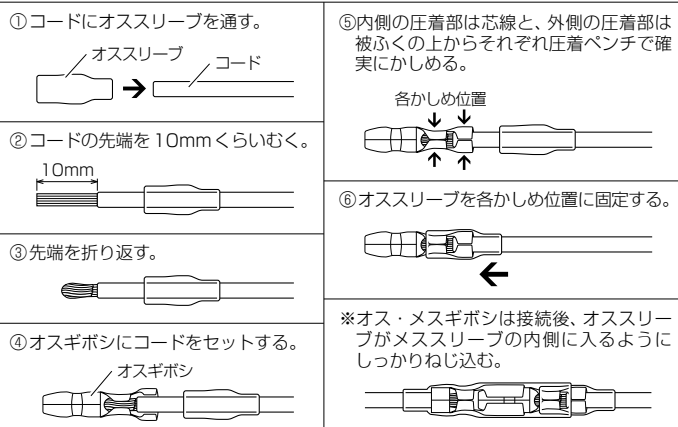
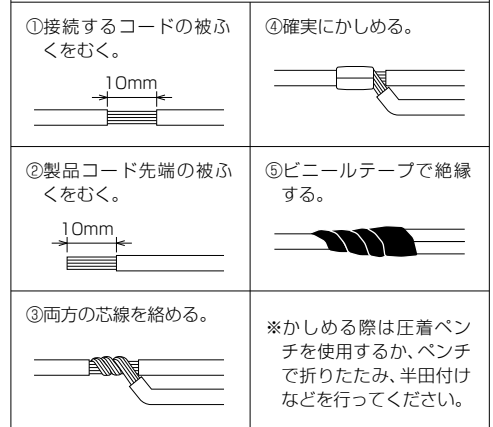
メスギボシ メススリーブ

インシュロックバンド

両面テープ [25×35mm]

取扱説明書（本書）

配線一覧表（MT）

・他の製品を取り付けるためにクラッチスイッチ配線を加工している場合は、ノーマル状態に戻してください。
・正しく接続しないと、「製品が動作しない」または「オートクルーズが動作しない」などの動作不良が発生します。

■基本配線 ※クラッチスイッチ信号の接続位置は、別紙「配線一覧表 (MT)」でご確認ください。

配線接続方法

1　クラッチスイッチ信号を接続する（THA-MA1、THA-MA2共通）

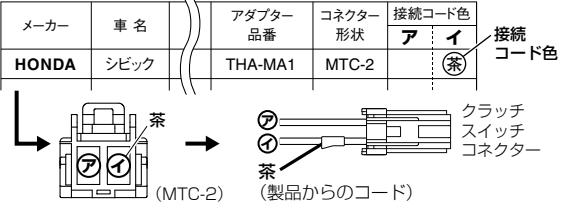
別紙「配線一覧表（MT）」で車種別の接続位置を確認のうえ、付属のカットギボシを使って 茶 または 緑 コードを接続する。

※クラッチスイッチが2個の車種もありますが、「配線一覧表（MT）」のコネクター形状と同一のコネクターに接続してください。

（⇒【参考2】カットギボシの使い方 参照）

⚠ THA-MA1をご使用の方で、茶 または 緑 の使用しないコードは、絶縁処理をしてください。

例：ホンダ シビックの場合

メーカー	車 名		アダプター品番	コネクター形状	接続コード色 ア	接続コード色 イ
HONDA	シビック		THA-MA1	MTC-2		茶

2　アダプター電源を接続する

●THA-MA1をご使用の場合

付属のカットギボシを使って、赤 コードを3-driveの 赤 コードに接続する。

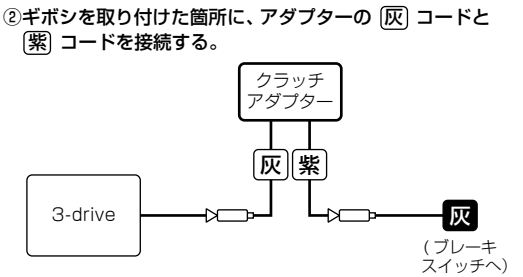
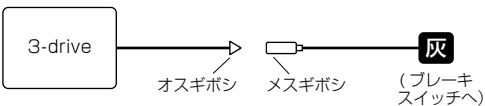
●THA-MA2をご使用の場合

付属のカットギボシを使って、黄 コードをクラッチスイッチのIGN（キー ONで12V）コードに接続する。

3　ブレーキスイッチ信号を接続する（THA-MA1、THA-MA2共通）

①3-driveの 灰 コードを適当な位置で切断する。
付属のギボシを使って、ブレーキスイッチ側にメスギボシを、3-drive側にオスギボシをそれぞれ取り付ける。

（⇒【参考1】ギボシの使い方 参照）

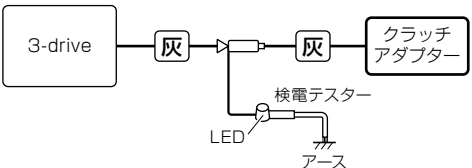
②ギボシを取り付けた箇所に、アダプターの 灰 コードと 紫 コードを接続する。

4　アースを接続する（THA-MA1、THA-MA2共通）

付属のカットギボシを使って、黒 コードを3-driveの 黒 コードに接続する。

（⇒【参考2】カットギボシの使い方 参照）

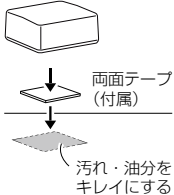
接続の確認

クラッチアダプターの 灰 コードに検電テスターをあてて、ブレーキペダルとクラッチペダルをそれぞれ踏んだ時に12V（LED点灯）ならば正常です。踏んでいない時は0V（LED消灯）です。

（⇒ テスターの使い方は3-drive本体の取扱説明書 参照）

製品の固定

アダプターは、水のかからない場所に付属の両面テープで固定してください。

（装着方法）

⚠

配線はテープなどで収納してください

使用中に配線がからまると運転操作に支障をきたします。また、コードが挟み込まれると、ショートなどの原因となり、大変危険です。

装着後は必ず、初期設定とパルス設定を行ってください

3-drive本体の取扱説明書に従い、必ず「初期設定」と「パルス設定」を行ってください。これらの設定を行わないと、製品が正しく作動しません。

テスト走行

●3-drive本体の取扱説明書の「基本動作」「操作方法」をよくお読みになった後、テスト走行を行ってください。

●オートクルーズ作動中、クラッチペダルを踏んでオートクルーズが解除されれば、アダプターの動作は正常です。

⚠ ご使用時の注意

車種によっては、クラッチペダルを奥までしっかり踏まないとスイッチ信号が切り換わらない場合があります。オートクルーズ解除の際は、クラッチを一気に奥まで踏み込んでください。半クラッチ状態では、エンジン回転が上昇します。

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	対　策
オートクルーズが動作しない。	各コードの配線間違い、または接続不良。	再度ご確認ください。
オートクルーズが自動で解除され、スロコンに切り換わる。	各コードの配線間違い、または接続不良。	再度ご確認ください。
クラッチペダルを踏んでもオートクルーズが解除されない。	クラッチペダルをしっかり奥まで踏み込んでいない。	クラッチペダルをしっかり奥まで踏み込んでください。
	茶 または 緑 コードの配線間違い、または接続不良。	再度ご確認ください。

株式会社ピボット　〒390-0313　長野県松本市岡田下岡田87-3　TEL 0263-46-5901（代）